

令和5年度 一般財団法人熊本県社会保険協会事業報告

人の流れがコロナ禍前に戻り、社会や経済が動き出しつつあるさなか、新年早々に能登半島地震が起き大勢の方々が被災されました。

長引くウクライナやパレスチナの戦争の長期化も加わり、世情不安も増加する中、物価高騰も続き、市民生活だけではなく、県の産業、中小零細企業への影響は今も続いています。

国内では、高齢化に更に拍車がかかり、国力の根幹となる人口減少の加速化に伴う、労働者人口減が深刻化しているところです。

こうした中で、国民の生活と安心を守る社会保障制度の重要性は計り知れないものであり、当協会の目的とする、社会保険制度の健全な普及・発展・円滑な運営と皆様方の福利厚生の実に、一層寄与する事業運営を、会員事業所のご理解とご協力を賜りながら行う必要があります。

協会では、こうした状況を踏まえながら、『広報・講習会・健康づくり・福利厚生』を事業の柱に据え、「協会事業の周知啓発」「会員の拡大」「会員減少（退会）の防止」

「各種事業の充実と拡充」を重点項目として、事業計画に基づき工夫した事業を展開しました。

1 社会保険制度の普及・周知啓発の展開

(1) 広報紙『社会保険くまもと』発刊事業

定期発行の広報誌『社会保険くまもと』につきましては、社会保険関係の解説、事務手続、年金事務所や協会けんぽからのお知らせなどを幅広く編集し、隔月に年間63,680部を直接会員事業所等へお届けしました。

また、職員の取材により、表紙に「肥後の山野草」と特集に「くまもと周遊そぞろハイク」、コラム記事として、健康運動指導士による「すっきりエクササイズ」を掲載しました。

(2) テキスト『社会保険の事務手続』配布事業

社会保険制度や事務手続について詳しく解説したテキスト『社会保険の事務手続き』を独自に作成し、全会員事業所あてに直接お送りしました。テキストは熊本県独自のトピックスなどを掲載し、分かりやすく工夫するとともに、会員事業所のメリットのために無償で配布しています。

(3) 社会保険事務講習会事業

社会保険の事務担当者や幅広い知識習得を目指す方々を対象に、制度や事務手続きの内容について、年金機構や協会けんぽ等の協力を得て講習会を年17回開催し、延べ749名の方が受講されました。また、前年度から引き続き、社会保険委員会との共催事業として、八代市、天草市、玉名市、阿蘇市でも開催しました。

(開催地・開催日)

① 県民交流館パレア	9回 (4, 5, 6, 7, 8, 10, 12, 2, 3月)	467名受講
② 熊本森都心プラザ	1月	57名受講
③ 玉名市民会館	6月, 11月	89名受講
④ さくら十字ホール八代	11月	23名受講
⑤ 天草市民センター	1月	39名受講
⑥ 阿蘇市農村環境改善センター	6月	19名受講

(4) WEB講習会事業

社会保険関係の制度及び届出等について、会員限定で社会保険労務士による、テキストを使ったWEBによる動画配信を行っています。協会のHPから動画配信サイトにアクセスすることにより、受講することが出来ます。今年度は内容刷新と充実を図り24件としました。

(5) 出前講習会事業

事業所の希望する時間、場所に合わせて、協会が委託した社会保険労務士が直接赴き、年金・健康保険・雇用保険などに係る講習会や個別の年金相談対応を実施しました。

○ 出前講習会実施事業所 4件（受講者数 59名）

(6) ライフプランセミナー事業

退職後の健康保険、年金、雇用保険や税等について、現役世代の生活設計のために、社労士によるライフプランセミナーを実施しました。

○ ライフプラン 県民交流館パレア 9月 39名

○ ライフプラン 玉名市民会館 9月 16名

(7) インターネット情報提供事業

社会保険協会のホームページをより利用しやすいように、デザインやサイトをリニューアルし、スマートフォン対応とするとともに、タイムリーな新着情報の提供とフェイスブックによる情報提供を行っています。

2 被保険者等の健康づくり（健康管理、体育奨励）・福利厚生事業

(1) 健康づくり事業

1. 健康管理事業

① 保健師による事業所への巡回健康相談・指導を実施し、併せて生活習慣病予防健診の促進及び疾病予防冊子配付を行いました。本年度も、新型コロナウイルス感染への影響を考慮し、自粛しながらの実施となりました。

○ 訪問事業所84件（指導・相談実施事業所24件） 相談者数 37人

② 事業所に保健師及び管理栄養士並びに健康運動指導士、協会職員を派遣し、健康講話及び健康体操、体力年齢測定等の実施については、新型コロナウイルス感染への影響を考慮し、自粛しながら実施しました。

③ 健康づくり等の研修教材としてDVDの貸出しを行っています。また、病気予防、運動、メンタルヘルスに関する新しいDVDを6本を導入しています。

○ 貸出事業所 0事業所 在庫本数 19本

2. 体育奨励事業

① ウォーキングイベントの実施

○ 松島ウォーキング 10月 上天草市 36名参加

○ ノルディックウォーキング 11月 熊本市 21名参加

○ 宇土ウォーキングといちご狩り 3月 宇土市 39名参加

② ボウリング大会の実施

○ 健康ボウリング 9月 熊本市 30名参加

③ ゴルフコンペの実施

○ 健康づくり親睦ゴルフコンペ 12月 熊本市 21名参加

(2) 福利厚生事業

① ツアーイベントの実施

本年度は協会創立75周年記念事業として、ハウステンボス日帰りバスツアーを実施しました。

○ ハウステンボスナイトバスツアー 12月 佐世保市 102名参加

② 講演会の実施

年金機構及び協会けんぽ及び社会保険委員会と共催で、委員会表彰式の後に会員事業所の従業員研修に役立つ講習会を実施しました。

○ 「TSMCの進出に伴う熊本県の取組みについて」講演会 11月 40名

③ プール・温泉利用券の無料配付（令和5年7月～令和6年3月実施）

- 契約施設数 17か所、発行枚数 5,595枚、利用枚数 2,166枚
(利用内訳) プール券194枚・温泉券 1,972枚 (利用率) 38.7%

④ 施設利用優待

当協会及び全社連が契約した宿泊・スポーツ・レクレーション施設について、「施設利用会員証」による優待利用を行いました。また、スポーツジムやレクレーション施設との契約拡充を図りました。

- 配付事業所数2,150件 発行枚数11,582枚

⑤ 各種斡旋・割引

会員事業所に対する厚生面の充実のために、新たに家庭常備薬と傷害保険の斡旋及びレンタカー割引を行いました。

3 定時評議員会・通常理事会

- (1) 令和5年6月15日 令和4年度事業報告・収支決算報告、役員改選
- (2) 令和6年3月 1日 令和5年度事業計画・収支予算、評議員選任

4 一般社団法人全国社会保険協会連合会（全社連）の役員会議

- (1) 第184回総会 令和5年6月22日 令和4年度事業報告、決算等
- (2) 理事会 令和6年3月15日 令和5年度事業計画、収支予算等

5 関係団体等に対する協力支援及び広報推進

(1) 熊本県社会保険委員会支援事業

例年は、委員会の各種体育大会等へ健康運動指導士及び協会職員を派遣し、被保険者の健康管理及び実技指導や体力年齢測定等の支援を行っていますが、本年度も県内の委員会の体育活動自粛により、各種会議等への参加及び助言にとどまっています。

(2) 年金機構・協会けんぽとの協力連携事業

社会保険事務講習会やセミナーの講師を務めていただくとともに、広報誌「社会保険くまもと」の掲載記事について編集会議を行い、法改正のほか事務手続き等について原稿の提供をいただきました。

6 その他

(1) 社会保険協会加入促進事業

① 社会保険協会への加入勧奨

年金機構へ開示請求を行い、社会保険新規適用事業所あてダイレクトメールを送付し、当協会への加入勧奨を実施しました。

- 送付（勧奨）件数：11回 1,497件 ○新規入会件数：136件(9.6%)

② 入会手続きの簡素化

入会される事業所の手続きの簡素化と迅速化のために、入会届と会費納付書を合わせた用紙で、会費納入と同時に入会ができるようにしました。

(2) 協会費口座振替推進事業

会費納入の利便性の向上と納め忘れ防止等を図る目的で導入しました口座振替制度につきましては、利用率50%目標を30年度に達成し60%を新たな目標としています。なお、本年度は59.57%と1.45%のプラスとなりました。

(3) 協会費納め忘れ解消事業

会費の納付をお忘れの事業所について再度のご案内を行い、会費納入にご理解とご協力をいただきました。